夕刊
磐城新聞
十二月二十日發行
定價 一部金五錢 一ヶ月金六十五錢（郵税拾錢）
廣告料 一行金六拾錢 一行金九拾錢（五號十二字詰）（場所指定一行金一圓）
編輯印刷發行人 拾木 行 福島縣石城郡平町 町十六番地
發行所 磐城新聞 合資會社
振替（タイライワキ）平局私書函第十二號 電話五六四番
（日曜祭日翌日休刊）

精神日本の再建 六

文部政務次官 東郷實

それが單獨でナポレオンに會見し憐みを乞ふて、く祖國プロイセンの大國難を救つた。然らば此大國難に遭遇したプロイセンの再興を圖るにはどうすれば宜いか、そこで王様は言つた物質的に失はれた所の此の損失は我々は精神の力に依つて之を回復しなければいかぬ而してそれをやるには萬難を排して教育を盛んにならしめなければならぬと言つて此處に獨逸の教育が一大革新を致した、更に千八百七年から八年の冬の學期に於て、彼の有名な愛國哲人フキヒテが伯林大學を開校するを待たずして講演を始めた。有名な『獨逸國民に告ぐ』と云ふ前後十四回に亘るあの大講演をやつた此大講演の趣旨は何であるかと云ふと、我々がナポレオンに敗けたと云ふことが獨逸人としては餘りに利己的で、餘りにも物質に囚はれて居つたからだ、我々は速に精神に甦らなければならぬ。精神を中心とした所の協力一致の愛國心を鼓吹しなければならぬと言つた即ちあの大國難打開の根本は精神の陶冶である。精神に依る所の國民全体の結び付きであると言つて、あの有名な講演をしたのであるが、爾來獨逸の教育が非常なる進展をして、戀て千八百七十年普佛戰爭に於て獨逸が佛蘭西に勝つて獨逸大帝國の統一が出來たと云ふのは、全く此教育に依る所の精神の賜物であると言はれてゐる。私は此一事から考へて見ても國難打開の根本的要素は精神力であり而して其精神の陶冶は教育に漸出發しなければならぬと考へて居る一人である。其後に於ける獨逸の進展、此間の戰爭に敗れた後の獨逸の教育制度の革新に付て見ても、物質だけではいけない我々はもつと尊いものがある。精神に甦らなければならぬと云つて、戰前に於て若い學生達が立上つたがそれが戰爭の爲に阻止されて居つて、戰後の千九百二十六年の教育改革に於ては、正に此精神方面に重きを置く所の新教育制度が出來上つた、私は是でなければならぬと思ふ。そこに本當の國家として國民としての更生をなし得ると思ふのである。

もう一つ實例を申すならば、それはあの北歐の小國丁抹である。面積は日本の九州と殆んど伯仲して居るが、人口に於ては約三分の一より少し多い位の三百五十萬位しかないと云ふ所の丁抹がいろ〳〵の引續く所の國難に打勝つて、遂に今日の世界稀に見る所の理想的農業國を造り上げ農村を中心とした所の大文化を築き上げたと云ふ其歴史の後を見た時に、我々は一層其感を深うするのである。千八百六十四年に丁抹が獨墺の聯合軍と戰つて見苦しい負け方をした。丁抹が國を擧げて敗慘せんとするやうな場合になつた時に、此國難から祖國を救ふの途如何と言つて國民が相談した結果、是は教育の力に依る外仕方がない。

潮聲　第五十集記念句集

昭和七年十二月五日潮聲例會披露

潮聲の 祝ひや 餅の五十石　京都 佐藤素秋
五戸の里十戸の村や柿の秋　東京 天野兩山
五千石すてゝ紙衣の安さ哉　同 岡本機柳
菊ならさる菊なし後五に香を迯れ　秋田 八島蘭外
春秋の幸多かれよ五十雀　美濃 山田華溪

○

春風や潮聲和む五大洲　文狂
十月や湯にぬくもれる石佛　武門
夕顔や洗ひ上げたる籠の五器　萬袋
菊の香に俳史を祝ふ五十號　十里
初冬の空に五更の月寒く　晩霞
かゝり舟早や灯りけり五日月　石城
五十雀鳴く裏山に日の昇る　鶴歩
小春凪五機編隊の飛行かな　眞砂常
松露掻き五十餘りの男かな　香雨
元朝の流れも濟し五十鈴川　竹羊
寶鐸や五重の塔に散る紅葉　砂丸
五十集祝ふ潮聲や菊香る　芳月
潮の聲唄ふ千鳥の五羽十羽　欽一
五臟まてしみわたりけり今年酒　松堂

第五十集記念自祝

人並に重ねて着たる布子かな　松堂

新年懸賞歌募集

一、題 水、雪、
一人三首以内投稿（官製ハガキ使用のこと）
二、締切 十二月二十五日
三、發表 一月一日磐城新聞紙上
四、選者 小山田滋
五、賞品 一等（置時計）一名 二等（本紙三ヶ月購讀券）二名 三等（本社メダル）三名 秀逸（本紙一ヶ月購讀券）十名

磐城新聞社

時代警語

〇己れを制する人は最も強し…………（左傳）

理想の無きものには煩悶なく希望の無きものには苦痛なし。自ら自己の短所を知らざるものに發展の機のあるものでない、自覺なきものに發展なく、克己のないものに進歩はない……

拈華微笑

◇女子青年團が更生を決議。之にヴアスコントロウルは御無用
◇何も彼も特別取扱ひ、平局に門松のはしり
◇門標も結構だが債鬼遁れの引つ越しがフイになると誰かゞ云ふ
◇上海歸りの坂本教授に最近の事情を聽かうぢやありませんか
◇冬至近づく。日の詰るのも後僅かに二日間

庭風呂

根岸正穗

夕風寒い
木下の風呂に
家のふしんで
庭風呂はいつた
明日も天氣か
梟が啼いた
月が見えます
木の蔭に。

男性へ！

前田勝江

賣女！
裏切者！
犬！ 畜生！
貴方はそれでいゝでしやう
…………
だが誤解故に罵しらるゝ妾は
…………
男性は勝手です
自分に都合の良い時は
…………
そして惡い時には
…………
男性よ！
どうか聰明な理解を持つて下さい。

社會の今日

12月21日
△能登及佐渡に檢非違使を置く（元祿元）△俠客國定忠次處刑（嘉永四）△司法官異動△ドル賣問題重大化す△九州に強震あり△支那中央執監全体會議開會（昭和六）

○

年を經てやうやく澁い色を出した、竹林の竹が伐られるよ今　花岡謙二

寒餅の頭も骨も嚙みにける、昔思へば衰へにけり　島木赤彦

講談 お蘭陀お蝶

（212）渡邊默禪作 布施長春畫

此の叫聲を聞きつけた賊共は續々と四方から寄つて來たが、いづれも愕然として度を失なつた、天から降つたか、地から湧いたかとは實際此の事である。此奴何處から潜り込んだのかと肝を潰したが、見れば只一人、取詰めるに何の雜作もと存んで莧つてそれとばかりに包圍攻撃。

併し爾うはいかない。

龍馬は眞影流の外に二刀鐵人流の極意をも自得してゐる、その手に打揮る長短二口の劔は、夕立雲のあなたこなたにきらめく稻妻、八面玲瓏の秘術を左右の腕にとぢつ開きつ、斬るに影なく突くに姿を見せぬ神變自在の働きは幾んど人間業とは思へなかつた。

『やつ、やッ、やつ』

氣合の叫はけたゝましく木精に反響して、雲を驚かし巖搖る。

一方は氣でいく、力でゆく、大勢をたのみに依頼心でゆく、一方は膽でゆく。アートでゆく、劔上に天なく劍下に人なしといふ禪機でゆく、それからして既に格段の相違だのに守ると攻めるのと、斬られまいとする心と殺さうとする心、そして自ら勇法の區別と勢ひの強弱とが生せさるを得ない。

こんな理窟はどうでも實際龍馬の働き振は目醒しかつた、さゝへかねて四途亂に浮立つ敵の足、その虚に突入つて鋭く薙ぎ廻つた切尖は、先づ一番に寂光坊を屠つた、次に丹波武平を肩から袈裟斬、壬生の權兵衛は逃げるところを尻へずんと溶せかけられ、仆れる機會は二の太刀を喰つて、三人とも十々滅を刺された。他の者は一人として負傷せぬはなくこけつ顛びつ逃げ失せた。

龍馬は一息吐いてから大杉に縛られてゐるお蝶の繩を解いてやると、体の衰弱し切つたところへ激しい精神の動搖を續けた爲か唇を咬しめた儘、うつとりとした眼の尋常ならず、早や齒の息になつてゐた。それを柔かい草の上に寢かして置いて急いで岩の上から鐵梯子を投げ下し、突立つて味方を麾招いた。

崖の下から忽ちワアットといふ歡呼の聲が揚つた。山鳴り谷應へて青嵐颯と渦卷く。

上るわ、上るわ、鐵の梯子に取付く人は鈴生になつて、やつしやつしと揉合ひながら攀上る波多野を先着にして跡から〳〵と繰込んだ人數で見る見る洞の前に眞黒になつた、手もなく要塞の陷落と云ふ體。

與平も娘の成行を心配して、血眼になりながら上つて來た。

生存つた權兵衛の子分共は簸の中だの、洞の隅だの又は岩影などから引張り出されて忽ちの間に捕虜になつて了つた、洞の中を檢めると刀劍類も出た、反物も古着も女の帶も出た、魚の骨も酒を入れた瓶も出た、米穀、味噌なども一月分ぐらゐ貯へてあつた、木食上人の化の皮は是れですつかり剝げた。

百姓等の驚ろいたのはその活神さまの正体よりも只の一人で此の山塞に乘込んで、七八人の鼠賊を相手に格鬪した龍馬の武者振腕前であつた、活神さまの尊號は天下無双の大先生とかはつて早速龍馬に奉つられた有難い譯である。

お蝶は與平と村の者の介抱でだん〳〵元氣がついた先に山輿で里へ送られた。不思議なのは江戸の人賣金五郎の在所が分らなかつたことである多分後の崖から下りて逃げたものだらうと鑑定されたが、逃げるにしても不動流の早瀬を越えなければならぬ、それが龍馬や波多野に解らなかつた。或ひは川へ落ちて溺死したのかと思はれた。

ラヂオ

…二十一日（水曜）… 仙臺 JOHK

△前七、〇〇 ラヂオ體操
△八、〇〇A 氣象
△九、〇〇A 氣象
△九、一〇H 料理獻立（クリスマス折衷料理…イ、鮑蒸燒 ロ、サラダ）小野玉枝
日用品値段
△一〇、三〇A 家庭講座（小兒傳染病に就て）醫學博士松野龍藏
△正午 時報 氣象
△後〇、〇五 吹奏樂と軍歌 陸軍戸山學校軍樂隊
△〇、四〇 ニュース
△二、〇〇A 家庭大學講座（青年の心理）東京帝大助教授青木誠四郎
△三、四〇A 氣象
△四、〇〇 ニュース
△五、〇〇A 受驗講座（英文和譯）佐川春水
△六、〇〇（子供の時間）お話（ネオン管）河野元彦
△六、二五 コドモのシンブン 村岡花子
△六、二五 英語講座（初等科）岡倉由三郎
△六、五五 カレント、トピツクス ハロルド、パーマー
△七、三〇H 講演（多門師團の凱旋を迎ふるに際し其武勳を思ふ）宮城縣知事三邊長治
△八、〇〇A 謠曲（阿漕）
△八、五〇 連續講談（羽子板娘）大島伯鶴
△九、三〇 時報 ニュース 氣象

日本一の靈湯草津の元泉に化學的操作を加へたる
家庭温泉御案内
草津温泉 湯の素
家庭風呂に外用に！ 冬の保健衛生に最も適す！
心地よく温まり絶對に湯冷めせず湯上り氣分價千金一家揃つて居ながらにして温泉氣分を味へ其上一切の難病を征服する靈湯なり。
冷性の方、しもやけ、火傷、外傷、婦人病、痔疾、神經痛、リウマチス、皮膚病、其他一般消毒用として特効あり。
定價 一〇〇瓦入 凡五日分 五十錢／二五〇瓦入 凡十二日分 一圓／六〇〇瓦入 凡三十日分 二圓
其他浴場用旅館用大德用あり、試用分無代進呈いたします。
石炭の御用命と共に是非御使用を御奬めいたします。
海岸線代理店 石炭商 伊藤軍二商店 平町一丁目電話三四九番
發賣元 草津温泉研究所營業部
特約販賣募集 各町村一ヶ所に限る御申越あれ特に御相談に應ず。

移轉御披露
各位益々御清適奉賀候、今回御贔負樣の御勸めにより三好家向の新築家屋に移轉致し清潔さ勉強をモツトーとして營業致候間舊に倍し御引立を仰ぎ度奉懇願候也。
平町新田町廿六 料理店 壽遊亭主 電三九一 サクイ

金銀高價買入。
純金九圓十錢 買入
大判 小判
廿二金 七圓七〇錢
廿金 六圓七〇錢
十八金 五圓七〇錢
金歯 六圓七〇錢
以上 一匁ニ付
尚相當御持合せの方には特に御相談致します！。
金光堂時計店 平 五 電 一 九 五

御料理 八千代 平町田町 電話三七五番

吉田眼科病院 平町紺屋町

開業廣告
外科 全般科 内科 小兒科
醫學博士 渡部義夫
女醫 渡部きい子
（入院應需）
平町田町大通 渡部外科 電話二七七

金銀高價買入
質札は（金時計、鎖、指輪類）有利に御相談致します
平町二丁目（三幸堂跡） 根本時計店 電話六〇七番

歳末奉仕大賣出し
平素の御愛顧に酬ゆる謝恩奉仕大特價提供
二十二日 二十三日 二十四日 二十五日 二十六日 の五日間
？
歳末謝恩 獨特の奉仕大特價 ゼヒ御利用下さい！
◎より良くより安き◎
（正） 中野洋品店 平町二丁目 電五三番

修養以て本分を盡し 新興日本の建設に進む
郡第三方部女子青年團總會の宣言

郡第三方部女子青年團總會は今二十日午前十時から平館に於て開催したが時節柄白粉を捨てた農村女青三百五十餘名出席、長谷川副團長の開辭により左記宣言決議をなし了つて正木磐女校長の『女子の社會的地位と其使命』と題する講演後餘興映畫をなし散會した

宣言

今や我が國の情勢は內外共に非常の難局に直面して居ります、此の秋に方り私共女子青年は益々修養に努め國民として亦女性として其の本分を盡し協力一致此の難局を打開し新興日本の建設に邁進致します

決議

一、女子青年の本分に鑑み國民更生の實を擧ぐ
二、生活の合理化を圖る
三、團体的訓練を充實する

支那事情座談會
坂本東亞同文書院教授を中心に 今夕マルトモで

東亞同文書院教授ドクトル、オブ、フイロソピイ坂本義孝氏（內郷村出身磐中第一回生）が此程歸省したので磐中關係有志發起の下に今二十日午後六時からマルトモ、ホールに於て最近の支那事情に關する座談會を催すが一般の參聽隨意であると

門標を掲げて欲しい
郵便物速達上平局の希望

各戸に於ける門標の掲出は郵便、電報配達上のみに限らず廣く徵税警察衛生等其他各般の公益事務を始め各方面に渉り其利便尠からず一面公益上必要缺くべからざるものとして近來盛にその掲出を奬勵されてゐるが年末首の心得として平局では次の如く希望してゐる

一、郵便電報の送達遲延若くは配達不能に歸する如き事故は門標の有無に因ること不尠其蒙る相互の不利益は大なるものとす
一、殊に歳末首は急を要する通信並年賀郵便物等は激增すべきを以て此期間中には臨時に配達者を使役する關係上誤配達若くは其他の事故防止の爲にも是非門標掲出なき向は此際掲出せられ相互の利便を圖られ度こと
一、門標には戸主及家族其他町名番地をも加記せらるれば一層便利とす

トップを切つた平局の正月仕度
兩三日前に門松を立て 今日から賀狀取扱ひ開始

平郵便局では既に兩三日前一足お先に門松を立て〻今二十日新年の準備を開始した第一日目の午前六時第一回の集配には年賀郵便約二百通で案外少なかつたがこれから不眠不休の活動をすべく室內は既に擴張されて準備整ひ臨時採用は事務員十五名、集配十名で申込者が百名を突破してゐるので二十三日口答試問の上採用を決定すると

小名濱町長
鈴木氏滿期近く 漸く下馬評賑ふ

小名濱町長鈴木榮氏は明年一月二十二日で任期滿了するので同月十五日頃の町會で後任の人選をなす筈で昨今漸く下馬評が賑ひ出したが氏は大正二年助役から昇格就任以來在任五期二十ヶ年に及び六十八才の老齢を理由に辭任するものと觀られ後任決定迄には相當の曲折を免れぬものと觀測さる

。。。。。十好俳句會　二十二日午後六時から好間村鈴木秀山宅で開く

勞働者排底
矢田川改修近況

二萬圓の匡救事業たる玉川村矢田川の改修工事は連日勞働登錄者百二十名全部を使用し目下二割の竣功を見たが工費一萬六千六百圓の藤原川河川工事も近く起工するので早くも人夫不足を懸念した村當局では隣接小名濱、泉、鹿島、磐崎方面の勞働者も使役する事となり頗る勞働者を需して居る

桑園改殖督勵
氣を揉む蠶業支所

蠶業取締平支所では蠶に管內百九組合の桑園改植整理補助申請中此程夫々補助金の交付金あつたが水害等の關係から未改植の組合が六十七あり此分は今月中に完了せぬ場合は折角の補助金を受くる事が出來なくなるので目下所員總出で督勵中である

平町の映畫界に 新春の膳立成る
一氣に赤字補塡を意氣込む

永い間の不況に萎み切つた平町の映畫界では最近仄か乍ら活氣を呈して來た經濟界の好轉に乘じ書き入れの新春興行に於て一氣に從來の赤字を補塡せんとする意氣込み物凄く平館では新春早々發聲機二台を設置し斬新なトーキー映畫で觀客を吸收せんとしつつある一方世界館では新興キネマの極めて大衆的な映畫に依つて客足を引きつけるらしいが既に決定した番組左の如し

△平館—メトロ發聲日本版ジョージ、ワイズミユラー主演、類人猿ターザン（第一週）日活サウンドトーキー南部省三主演勝つて歸れよ（第二週）メトロ發聲日本版妖花ガレタ、ガルボ主演間諜マタハリ（第三週）
△世界館—中野英治、高津慶子主演金色夜叉（第一週）嵐寛壽郎主演右門捕物帳三十番手柄（第二週）

金庫を捨てた闇の怪漢 鐵槌で巡査の鼻を毆る
强窃盜、傷害、公務執行妨害＝ 昨日平支部で懲役七年を求刑さる

住所不定無職秋田縣平鹿郡睦合村大字谷地新田字沼田佐藤惣吉（三〇）が十月二十四日相馬郡中村町大町縣服店齋藤政吉方から現金十圓、二十七日同鹿島村石井ひろい方から十四圓、同丸山大次郎方から十圓を各窃盜、三十日浪江町光野文藏方から八十二圓六十錢在中の手提金庫を强奪せんとして未遂に終り樋渡字北荒神地內密行中の浪江署阿部數勝巡査の逮捕を免れんとして金槌を以て同巡査の鼻梁左側を毆打十日間の傷害を與へた常習累犯、窃盜、强盜、傷害、公務執行妨害事件の公判は昨十九日午後二時半から平支部に於て中島裁判長係、關口、竹內兩判事陪席小林檢事關與、大嶺官選辯護士立會開廷したが——犯人は窃盜前科六犯を重ね二年の服役を終へて九月一日米澤刑務所を出所早々就職口なく生活に窮し前記の犯罪を重ね盜んだ金の內二十圓を秋田に居る母いちに送金した、侵入の際は常に金槌を所持し硝子戸專門に働き、卅日午前二時頃光野文藏方に侵入手提金庫をもつて逃走せんとした際家人に發見され入口に捨てて荒神地內を徘徊中密行中の阿部外一名の巡査が鳥打帽、印半天のいでたちでとびかかつたが誰可は聞へなかつたし巡査であるとも言はなかつたので靑年團員か消防だと思つて金槌で毆打した後他の一人が捕縄を出したので巡査と判り署に連行された——と述べたが檢事は常識上巡査であると察するのが當然だとて懲役七年を求刑した辯護人は其の點の無罪を主張し外の犯罪の輕減論あつて閉廷した、言渡しは二十六日である

區長會

平町では各區長をして今後一層實際的町政事務に關與せしむべき準備として財政狀態を知悉せしむる必要あり明二十一日午後一時から第一回の區長會を町會議事堂に開催する事となつた

保險金目當の放火 陪審公判を辭退す
久保町の遠藤精米屋

去月十三日午前零時頃平町久保町大工武石常右衛門方へ放火し約五千圓の火災保險金を詐取せんとした犯人精米業遠藤忠治（三三）は昨十九日陪審公判を辭退し平支部の公判に附せられたが酒井辯護士が辯護の任に當る筈

江名漁港位置調査
山口縣技師滯留

江名町中之作若は折戸に設くべき漁港の位置決定に關し河野町長及町議五名が此程縣並農林省に陳情した旨既報の如く之により縣土木課山口技師は去る十七日來滯留實地調査中なので今回こそ愈々何分の決定を見るものと豫想さる

公會堂敷地へ テニスコート

財源難から中止の止むなきに至つた工費六萬二千圓の平公會堂の建設は一萬六千圓の縣補助指令なき爲め之が決定を見るまでは埋立未濟の二千百坪を埋立て敷地六百坪をテニスコートとして使用する事となつた

農產品評會
平窪、好間入賞者

平窪、好間村農會聯合主催農產物品評會は十七日から三日間平窪小學校に開催、出品三百餘點に達し昨十九日左の如く褒賞授與式を擧行した

△（野菜一等）鈴木重次郎、鈴木孝一、鈴木武正、寺島榮二、吉田其惠（二等）薄葉駒之助、大谷利貞、大谷良助、鈴木清藏、吉田泰、松崎彌一、鈴木義重、鈴木清藏、松崎武重、薄葉庄寬、岡部久喜、根本久光、岡部清、矢吹與市、（三等）金成德治、外三十四名、（四等）小野乘隆外二十三名△（水稻一等）大平雅一、（二等）大山新次郎、金成一郎（三等）吉田安治、鈴木政一、薄葉駒之助、岡部清、鎌田兼吉、大和田松壽、小泉金作、吉田富衛△（桃一等）矢吹初彌、（二等）薄葉竹松外三名、（三等）林保外五名、（四等）鈴木國之助外九名

。。。。。小野田鑛復舊　綴崎村小野田炭鑛では過般の水害で坑內出水し採炭を中止して居たが昨十九日から採炭開始した

。。。。。軍事思想講演　入山在郷軍人分會では昨十九日午後一時から自治會館で白井武雄氏の軍事講演會を開催盛會であつたと

農村の中堅青年 何故の厭世か？
昨日內郷地內で鐵道往生

箕輪村高野銀之作農高萩佐織（二四）は昨十九日午後二時頃內郷村高坂八反田地內古河炭鑛專用鐵道を進行し來つた貨車目がけて飛込み頭部其他を轢傷即死した、原因目下平署で取調中であるが厭生自殺らしいと

。。。。。電話架設受理　平郵便局

磐中人國記　六
赤井嶽男記

△悲喜錯綜の今昔
以上の顏ぶれを眺め昔を偲び今を念ひ、蓋し何人か朗かな微笑を禁じ得るもので、而も雀百迄踊り忘れずで、當時紅顏のショートストツプ吉田金作氏が、永い間の海上生活で總に姑息なデツキゴルフ位に悶々の情を癒やして居つたのが兩三年前から陸の人となり、故山平町に高臥の身となるや知命尚ほ磐陽野球協會の最も信賴すべきローターとして飯より好きな此の道にスタイナツハそこのけの若返り法を實行してゐるなど世にも痛快な事ではないか。それにしても同じ時代の名ライト加藤木逸郎氏が最近桑港々內で釣魚中端艇の轉覆から不歸の客となり遺骨が近く郷里平町に着くとは何たる悲しい歸朝であらうか。

△溢水から大選手
現松本商業學校長米澤武平氏はその頃高等師範出の新智識として磐中に歷史科を擔任したが之卽ち明大の野球選手米澤兄弟の父君で兩人とも平町の溢水で產ぶ湯を遣つたもんだ、磐陽野球ファンの嬉しがらせに附記して置く。

△酒井二壘の玉碎
セカンドの酒井源司君（大浦村狐塚）は一年志願の歩兵少尉として日露戰役に出征中、明治三十七年十月十一日沙河の大會戰に於て人生未だ五五の春に過ぎず若弱二十四歲の身を以て文字通り玉碎し屍を馬革に包んだ。揚土臺上の雄が滿洲の戰線に起つて敵の頭上に痛快なホームランを憂飛ばした當時の狀況に就て記錄は次の如く語つてゐる。

×

——時方に黃昏に屬し敵と味方とを辨別すること能はず、少尉命により卒三四名を隨へ村落の前方に進み其の識別に從事したりしが偶敵の一彈丸飛び來つて少尉の腹部を貫通しつれば今は進退意に任せずなりぬ、戶扉に載せられ土人の家屋に避難せられしが戰友既に前進し衞生隊未だ至らず四邊凄然と唯銃砲の響遠く轟々たるのみ、此時に當り終始看護に盡力し少尉の九死に一生を希ふ者は獨り忠實なる從卒一名あるのみなり、少尉時の移ると共に創傷愈々重く負傷後僅か四時間にして溘焉と逝きて不歸の客となれり、少尉重傷に惱みて起つこと能はずと雖意氣確實にして神色自若たりその談笑平生に異ならざりきと（中略）少尉出征に際し詠み殘したる二首の和歌あり左に之を錄す、氏が盡忠報國の至誠の一斑を窺ふに足らんか。

（其一）いざさらば旅順滿洲ふみやぶり、うらるの山に立てむ日章旗
（其二）生れざるさきと思はゞ何もなし、いきある限り君につくさむ

云々

忘年會盛況
連夜續く 親切第一で進む店

師走も愈々三分の二を經過し、行く人の足半ば宙を行く街頭の慌だしさをよそにボーナスに懷ろが温い勤め人階級などは盛に忘年會のメートルを上げてゐるが新築宴會場の豪莊を誇る佐吉屋本店などでも會費が少ければ少いやう夫々適當の相談により親切叮嚀の營業方針で客の吸收に努めてゐるので宴會數に於ては決して例年に劣らぬ盛況を續けてゐると

情痴の戯れ
ムヅ痒い鮮人同志

平町北白銀町四〇燒芋行商田村倉作子事朝鮮人李順道（二八）吉本一郎事明納剛（二八）田島友太郎事李水灣（三三）の三名は昨十九日午後十時頃豫て懸想してゐた隣家玩具行商曹丞彔（四三）娘明齊（一八）が仙臺方面に婚約が整つたのを聞き込み我々三名中から婿を選んでくれと强談判に及んだが拒絶されたのを憤り散々な亂暴を働き平署で目下取調を受けて居るが吉本と田島には妻もある事とて係官も之の痴情騷ぎには呆れてゐる

。。。。。青年團視察員　郡聯合靑年團では來春二月他郡へ視

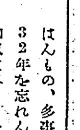
第一小學校〰平第一小學校の保存飛行機〰は過般暴風の際格納庫破壞して以來兒童の玩弄にまかせ少からず破損したので此程修繕にとりかゝつた

貧者へ水道料金免除〰平町鎌田町古物商矢吹福松（七三）は老衰して收入の途がなく飢餓に瀕して居るので金成區長からの願出に依り昨十九日から水道料金の徵收を免除された

。。。。。支那人の盜癖　當時住所不定無職支那人小間物行商李明淑（三八）は十六日午後一時頃平町月見町一七雜貨商國井ミネ方店先から手袋外數點價額四圓三十六錢を窃取し十八日平署に檢擧された

。。。。。見習工負傷す　平町月見町佐藤鐵工場事佐藤源吉方仕上見習工岡田勇（一八）は十日鐵板截斷作業中鐵屑が飛んで左眼球に全治十日の負傷した旨昨十九日雇主から平署に屆出た

艶罪黒白



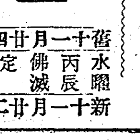
◇去る十七日の晩佐吉屋本店に催された常磐炭鑛々長會の忘年會は古河、磐城、入山、大倉、大日本の各所長其他がズラリとならんで人數の點に於てこそ先日の銀行合同宴會には及ばないが其の顏ぶれに於て之亦斷然豪華はんもの、多事なりし32年を忘れんとして和氣は早くも一堂に渦卷いた◇そろ〳〵けん洲が始まる頃入山のY所長が例のきん嚴な口調で『實は今夜の宴會は若松（入山庶務係長）つゝ井（磐炭運輸課長）安孫子（古河庶務係長）三君が今度東京の販賣會社へ行く事になつたので其の送別會なんだよ』とばかり、ホロリとした表情◇そこへつゝ井課長迄が『永い間お世話樣になりまして…』なんかんと例の浪花節聲で而も眞面目顏にパツを合せたので根が正直の金太郎、ぼたん悦子なんて連中がオイオイ泣き出した◇始まつに『實はうそだつたよ』の種子明しをして再び以前の陽氣に戻りけりとなん、三柏子泣き笑ひの一席あら〳〵嘆く〳〵の如し

…●▼…

平町慶弔錄

△婚姻　草野村泉崎磐井作二（二）內郷村白水川平六七渡邊政樹（三三）硏町九高木政代（三三）
△死亡　七軒町一九細ぬきかれ（五三）胡摩澤一二五茨城縣多賀郡關南村仁井田二四中島九留（三〇）白銀町一東京市じん原區中延町七一馬目一也（三）

舊十一月廿四日　水曜　丙辰　佛滅　定　箕宿　新十二月廿一日



諸判定應需　東京市本郷區湯島四丁目五番地　高島易斷總本部　神誠館

▲一白の人　理非を滅却して我意を行ひ失敗困難すべし▲二黒の人　家業に精魂を盡せば順調の發達をみるべし▲三碧の人　一時の有利にひかされて後日の失敗を深む▲四綠の人　人氣集積して萬事に便宜多かるべく親密吉▲五黄の人　不安を起すに及ばざれど進み過ぐるは不利▲六白の人　奮發すれば難事遂げ得ざるに非ず短慮警戒▲七赤の人　意を決して斷行の處置を採るべし猶豫は凶▲八白の人　七轉び八起きの執着心を以て進めば終に吉▲九紫の人　諸事順調なる進展をみるも金融關係は注意

修理部新設。
記念◎◎二割引特賣
期間…十二月十五日ヨリ一月十五日マデ
伸好堂選セントラル萬年筆
ハーモニー式……一、五〇錢ヨリ
標準型……一、〇〇錢ヨリ
御買求めに絶好のチヤンス
豐富な品より御氣に召す
御選定を…！
才槌小路
伸好堂書店
電（呼）五三八番

どんな病でも必ず治る
オキシヘーラー
オキシヘーラーは心臟の働きを强く正しくし、如何なる難症も熱心繼治法療によつて必ず治癒す、殊に急性症の治りの急速なること眞に驚嘆の外なし。
◎盲腸炎、腹膜炎、胃腸諸病、食物中毒、中耳炎腎臟病、膀胱カタル、骨膜炎、丹毒、流行性感冒、氣管支カタル、肺炎、神經痛、リウマチス等にて高熱や激痛に惱まさるる方、其他如何なる急慢性症の方も時をうつさず當實驗所の治療に依つて速かに御快癒なされん事を
◎オキシヘーラーは餘りに手遲れにならざればどんな病も手術の要なく完全に治療す。
治療料一回金五十錢、出張治療町內一回金壹圓
（但し出張治療は場合により異ることあり）
七ケ郡一手販賣と實驗治療　原田良節
オキシヘーラー平實驗所
平町田町役場通り四九